

平成28年7月  
平成29～30年度  
平成30～令和1年度

安全で快適な自転車利用環境創出ガイドラインの改定  
大阪市内都心部の国道1号、2号の自転車通行空間の検討、設計  
同区間について府警本部へ協議

令和2年3月  
令和3年度  
令和4年度  
令和5年度  
令和6年度

（課題）左折専用レーンにおける自転車の誘導方法と安全対策  
国道1号京橋地区（約470m）に矢羽根型路面表示を設置 ※府内の直轄国道で初  
国道25号、淀川大橋以西の国道2号の自転車通行空間の検討、設計  
国道25号、淀川大橋以西の国道2号について所轄協議  
淀川大橋以西の国道2号について大阪府警本部協議  
修正設計発注手続き中

安全で快適な自転車利用環境創出ガイドライン(抜粋)

■基本的な整備形態(イメージ)

	A: 自動車の速度が高い道路	B: A,C以外の道路	C: 自動車の速度が低く、自動車交通量が少ない道路
分離方法	構造的な分離	視覚的な分離	混在
選定基準	速度が50km/h超	A,C以外	速度が40km/h以下、かつ自動車交通量が4,000台以下
整備形態	自転車道	自転車専用通行帯	車道混在
整備形態イメージ	<div><p>緑石線等</p><p>歩道 自転車道</p></div> <div><p>[一方通行]</p></div> <div><p>[双方方向通行]</p></div>	<div><p>歩道 自転車専用通行帯 車道</p></div> <div><p>自転車専用</p></div> <div><p>自転車専用</p></div>	<div><p>ピクトグラム等を設置</p><p>歩道 車道</p></div> <div><p>[車線内の対策(歩道あり)]</p></div> <div><p>[車線内の対策(歩道なし)]</p></div>
整備事例	<div><p>[一方通行]</p></div> <div><p>[双方方向通行]</p></div>		<div></div> <div></div>